

山行報告書

報告書作成

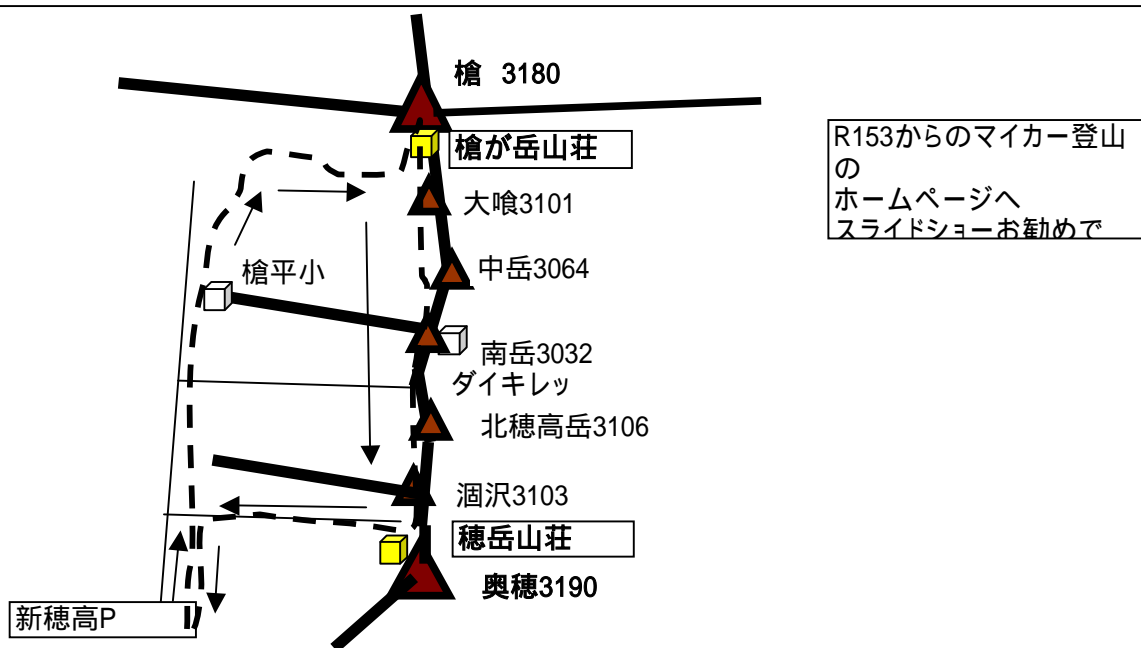
NJ

| | | | |
|---------|------------|-------|----------------|
| 山名 [山域] | 槍、奥穂高 | 目的と方法 | 槍奥穂でダイキレット越 |
| 登山期間 | 8/11夜~8/14 | 山行形態 | 夜行 山小屋2泊 新穂高周回 |
| 参加人数 | 1名 | | |

行動記録

8月11日 豊田自宅(R153) 19:30 豊田藤岡IC 大和IC = 高山西IC = 新穂高温泉無料P 23:00 車中泊
 12日 駐車場P 5:15 登山口5:30 槍平小屋8:45 - 槍ヶ岳山荘 12:30 14:00 15:00 山頂ピストン
 13日 槍ヶ岳山荘 4:00-- 中岳5:00 - - 南岳6:30- キレット - 北穂高9:45 涸沢 11:30~12:00 穂高山荘 12:30 泊
 14日 穂高山荘 4:00~5:30 山頂ピストン 山荘6:00-白出沢 雪溪おわり 8:00 - - 重太郎橋9:00 林道10:00 駐車場 11:15 = ひがくの湯(800円) = 夢の蔵(そば大盛1200円) = 高山西IC 豊田藤岡IC = 自宅(R153) 17:15
 (そば温泉評価 : やや期待はずれ 概ね良し 意外とよい)

概念図



日誌

槍、穂高、メジャーな山。山岳会では、もう誰も行かないコースか。南山講習会も受けたし、北岳で山小屋も体験したし、独りで行くか。と決めました。

- 11日 東京出張から自宅に帰り、夕食をとって、19:30発、藤岡 大和(98km)、大和 高山西 で刻んで3000円高速代 23:00駐車場につく。無料Pは かなり一杯になっている。数台とまれるかどうかでした。2列シートと3列シートの間にマット引いて寝る。平らなのがうれしい。
- 12日 4:30起床 雲はあるが 明るい。青空も覗く。出発です。二俣林道は退屈で長い滝谷あたりから やっと登山道の雰囲気。大股であるいたら、左の腿の付け根の筋が痛い。登る前からこれでは 先がおもいやられる。千丈カールでやっと槍をみ、花畑を楽しむも みるみる黒雲がたちこめ、雷雨へ、寒い、怖いし、30分くらい岩陰に潜む。12:30に山小屋へ駆け込む。やれやれ。食事してしばらくすると、晴れてくる。槍はだれも登っていない。単独のオッサンと二人で空身とりつく。15分?位で山頂へ。360度の展望。穂高方面は 不気味な岩稜の峰峰。満足して山小屋へ。雷のせいかそんなに混んでない。畳の休憩所で寝転びながら、子供が遊ぶ中、NHKの歌謡ショーをみる。温泉の休憩所ではないかと、うとうとする。
- 13日 4:00 ヘッドライトを装着し団体の後ろをついていく。また左足が痛い。ゆっくりいくと、完全に単独の気分。ガスも出てるし、慎重にペンキをさがし、方位を確認し進む。そのとき ゲロゲロとがまがえるの鳴き声。そんな馬鹿な、と思うと、足元に雷鳥が。登山道をさきへさきへと誘導してくれる。(子供をかばって逃げている??)そんなこんなでずいぶんあかくなつて、中岳でご来光。先行の団体と一緒にプロッケンを楽しむ。南岳で7時前。さーこれからキレットだ。獅子が鼻岩をくだっていると、長谷川ピークに団体が。随分動きが遅い。やれやれこれは渋滞だと追いついて先をみるが、なにやら、大変緊張した雰囲気。ザイルをだして、中高年の団体が 慎重に飛驒泣きを越えていく。くさりもあるのに、慎重ですと声をかけると、さっき 独り落ちたんですとのこと。100m下にリュックとタオルがそしてその下にしゃがんでいる人が独り。 後ろからも前からも登山者がやってくる。その内へりがやってきて、収容していった。心配だがどうすることもできない。とにかく北穂高まで登る。北穂高で9時。山小屋の人が忙しそうに電話でやりとりしている。だめだったようだ。キレットに向かい冥福を祈る。自分の道が改めて生死の稜線であることを、そしてまだ途上であることを思い知らされる。天気はまだ大丈夫そうだ。涸沢のキレットも3点確保、一つ一つのホルド確認、しっかり立って、小さいステップ。11時45分には涸沢岳 穂高に積乱雲あり計画とおり、今日は、山荘までとする12:30着
- 14日 4:00 ヘッドライト装着し空身で山頂へ。凄いザックを持つ人は これから西穂までとか。4:45分頃山頂につき 5時に日の出、快晴です。これまでの、縦走路を振り返る。まだこれで終わったわけではない。帰りの運転も含めて 安全に帰る事。山頂の祠に向かって祈る。7:00山荘のうらから白出沢をくだる。大石のガレバを高度で500m下って 雪溪を200mくらい下る。重太郎橋までは 渓谷の斜面のトラバースが多い。ここは 緊張感が途切れると危ないところだ。9:00重太郎橋をすぎると、普通の山歩きとなる。白出沢口まで10:00あとは 長い林道。75分で11時15分着。林道はつかれた。岐阜の青年と励ましながら駐車場へ。帰りは温泉とそば(夢の蔵:高山IC)。自宅で 自分の布団の広さに感動。30秒で 寝れました。
- 反省: 冷静に考えると岩稜より どっしりした山谷とお花畑とかを体力勝負で登る方が向いてるかも。